

漁況予報 いわし

第151号

2009年1～2月漁期
(2009年1月13日発行)

＝ 概況 ＝

【まいわし】

主要定置網におけるマイワシ総漁獲量は、11月が10トン、12月が3トン(速報値)で、前年同期(11月:23トン、12月:6トン)を下回りました。秋口に大群で見られた中羽イワシは湾外へ去ったものと考えられます。

佐島地区のまき網には、まとまった漁獲がありませんでした。

魚体は、0歳魚(2008年初春生まれ)の中羽マイワシ(体長14～16cm)が主体で、1歳魚以上の大羽マイワシはほとんど見られませんでした。

2008年の総漁獲量は主要定置網で1,137トン、まき網で384トンの計1,521トンで、近年では好漁であった2007年(1,033トン)を上回りました。6月までは低調でしたが、7月以降に小・中羽イワシが多く入網し、秋には県内各地の漁港や岸近くの海域でマイワシの大群が観察されました。これは、春先に生後間もないマシラス(マイワシの仔魚)が相模湾に多く来遊し、湾内にとどまり成長したためと考えられ、2007年と同じような状況でした。しかし、漁獲物の多くは0歳魚であり1歳以上の魚はほとんど漁獲されていないことや、太平洋全体の資源量は依然として低水準であることなどから、本格的な資源回復はまだ先と考えられます。

2009年の前半は、2008年に生まれた明け1歳魚が主体となりますが、例年と同様に漁獲量は少ないと考えられ、夏以降に現れる0歳魚頼みの状況が続くものと考えられます。

【かたくちいわし】

主要定置網におけるカタクチイワシ総漁獲量は、11月が0.1トン、12月が22トン(速報値)で、前年同期(11月:11トン、12月:1トン)を上回りました。11月にはほとんど漁がなくなり、12月に再び増加しましたが例年と同様にこの時期は少量にとどまりました。

佐島地区のまき網は12月に餌イワシとして漁獲しましたが、2、3日で漁は途切れてしまいました。

2008年の総漁獲量は主要定置網で2,727トン、まき網で754トンの計3,481トンで、2007年(3,065トン)を若干上回ったものの過去5年平均(4,355トン)を下回りました。2003年から2006年にかけての豊漁年は、盛漁期が3月から9月までと長く、2007年から盛漁期は徐々に短くなり、2008年は5月から8月までの4ヶ月間ほどでした。太平洋全体の資源量は高水準であるものの減少傾向にあり、2009年も最近2年間と同程度の漁模様になると考えられます。

【しらす】

相模湾のシラス漁は、11月、12月ともに低調な漁模様で推移し大きく好転することなく終漁となりました。

2008年は2007年と同様に3、4月の春漁で好漁となり、7月にも再び好漁が訪れましたが、8月以降は低調で推移しました。1年間の総漁獲量は2007年の94%、過去5年平均の138%となり、2007年を下回ったものの、やや好漁の年であったと言えます。

＝ 予報 ＝

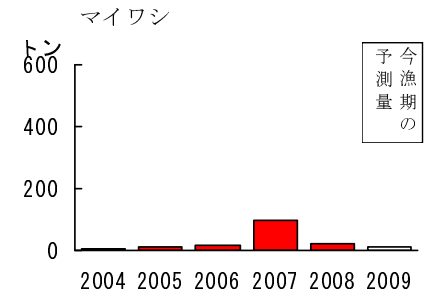
まいわし

今漁期は、中羽マイワシ(1歳魚、2008年初春生まれ)が漁獲の主体になるでしょう。

前年10～12月の漁獲量から、今漁期の漁獲量は、定置網を主体に約10トンと予測されます。

*縦軸：主要定置網+まき網の漁獲量

過去5年の1・2月漁期の漁獲量と今漁期の予測量

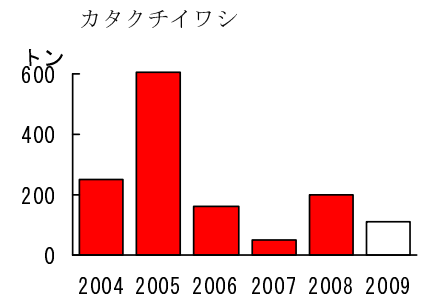


かたくちいわし

今漁期は、小型成魚及び大型成魚が漁獲の主体になるでしょう。

前年10～12月の漁獲量から、今漁期の漁獲量は、約110トンと予測されます。

*縦軸：主要定置網+まき網の漁獲量

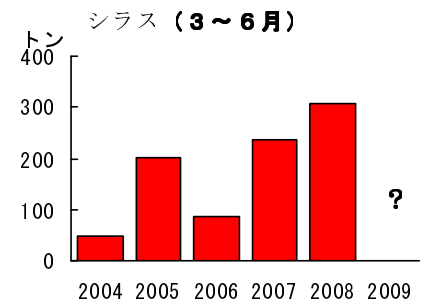


しらす

神奈川県の上りしらす漁業は、1月1日から3月10日まで禁漁です。当センターでは、解禁後の漁況予測のため、しらす船曳網漁業連絡協議会の協力により、禁漁期間中に漁期前調査を実施します。

今回は、葉山地区と片瀬地区の上りしらす漁業許可船を使用させて頂くことになりました。ありがとうございます。

次号で経過報告をします。



本年もよろしくお祈りします!

神奈川県水産技術センター資源環境部
三浦市三崎町城ヶ島 (046)882-2313